

北鎌倉女子学園音楽科第6期卒業生による  
第42回アラムニーコンサート

日時：2024年5月5日（日・祝）14時開演 13時30分開場  
場所：戸塚区民文化センターさくらプラザ・ホール  
戸塚区総合庁舎4F（JR・横浜市営地下鉄 戸塚駅西口徒歩2分）  
入場無料（要整理券）  
出演：声楽 安東京衣子・伊藤いづみ・梶井智子・桑田葉子  
長島和美  
ピアノ門田あゆ子・東條安子・本間菜穂子・松井眞理子  
宮本典子・和田泉  
共演：高橋希代子・武内純子  
お問い合わせ 090-6509-4648 ushizumipf@vodafone.ne.jp 和田泉  
045-846-6898 長島和美

♪♪ 2024年おたまじやくしかえるの会の開催♪♪

今年は早めに開催のお知らせをお届けすることができました。

おたまじやくしかえるの会は、音楽科卒業生とその生徒さん、在校生ための合同演奏会です。  
ご自身のお教室の発表会、懐かしい同期生とのアンサンブル、ご自身の腕試しの場としてお使いいただけます。  
プログラム作成や当日の進行は奏友会が行いますので、お気軽にご参加ください。

- 開催日時：2024年7月27日（土）14時頃開演予定
- 開催会場：鎌倉生涯学習センター「ホール」（鎌倉駅より徒歩3分）
- 募集要項・申込用紙をご希望の方：募集要項と申込用紙をメール(PDF)にてお送りいたします。  
(メールでの確認が難しい場合は郵送いたします)

以下のメールアドレスに①～③をご記入の上ご連絡ください。

- ①お名前
- ②会員番号（新聞の宛名をご参考下さい）
- ③参加をご検討されている方について

A.卒業生ご本人様 B.ご自身が運営する音楽教室の生徒様

\*郵送希望の方のみ 郵便番号とご住所も加えてご記入ください。

メールアドレス soyukai.otama@gmail.com (北鎌倉奏友会 おたま係 村上)  
電話番号 090-8102-8014 (奏友会携帯)

♪奏友会年会費納入のお願い♪

奏友会は会員の皆様の会費により活動しております。年会費を納入された方には引き続き8、12月頃に奏友会新聞を送らせていただきますし、本紙の活動予定に掲載されております春の「総会+懇親会」、流れに流れています  
11月に決行予定の「演奏会（チェコからの音楽の花束）」は無料でご参加・ご入場いただけます。また、7/27の合同発表会「おたまじやくしかえるの会」へのご参加も会員価格でご参加いただけます。

是非、ご協力ををお願いいたします。年会費は￥2,000です。会費納入には同封の振込取扱票をご使用ください。姓  
が変わり、同姓同名の方が幾人もいらっしゃいますので、必ず【住所・氏名（旧姓）・電話番号・卒業期と個人番  
号（封筒表書きの宛名ラベルのお名前下にある数字 例54-3）】をご記入ください。

☆納入期限 6月末日☆

■【次号158号 新聞原稿募集！】

皆さんの近況やコンサート情報を奏友会新聞に掲載しませ  
んか？原稿をお待ちしております。

♪原稿締切:7/22(発行月の前月22日が締め切り)

♪発送予定:8月中

♪原稿文字数:400字程度

♪テーマ:自由(原稿の題名、卒業期もお忘れなく！)

原稿送付先:soyukai83.sinbun@gmail.com

原稿はWordなどの文書作成ソフトで書き、PDFも添付して  
お送りください。写真、画像はそのまま添付してください。

ヴァイオリンとピアノで奏でる英露サロン

6月21日(金)

18:30開場、19:00開演 横浜市イギリス館

小野唯(Violin)、永井李枝(Piano)

エルガー：愛の挨拶

エルガー：朝の歌、夜の歌

プロコフィエフ：パレエ「シンデレラ」より5つの小品 他

チケット:3,000円（当日券3,500円）

問合わせ・お申込み先

atelier.malus.halliana@gmail.com

皆さまごきげんよう！北鎌卒業生の永井と申します。  
今回のコンサートは、横浜のイギリス館にちなんでイギリスの作曲家と、私たちの留学先であるロシアの作曲家の音楽を紹介します。平日の夜という、お忙しい時間帯ではありますが、ご興味ございましたら、ぜひご来場下さい♪

北鎌倉女子学園音楽科卒業生による

奏友会新聞 第157号 2024年3月



奏友会掲示板

皆様、ごきげんよう！

コロナに、インフルエンザに、感染性胃腸炎等の流行りの声をまだ耳にする中、お変わりなく、お過ごしでいらっしゃいますか。さて、先ず、悲しいことをご報告申し上げねばありません…。

かねてより、施設で療養中の、北鎌倉女子学園音楽科の創立者であらせられました「児島百代先生(91歳)」が、旧年12月20日に帰天あそばされました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。A-men. ご葬儀は鎌倉雪ノ下カトリック教会で12月27日に、チエチーリアという洗礼名に相応しい先生の御名の通り、参列者の深く、温かく、美しい歌声の中、厳かに執り行われましたことをご報告申し上げます。〈※別紙の「特集:児島百代先生の思い出」をご覧ください。〉

…また、四年ぶりに、ギャラリーから本来の生命のある歌声が3月1日の卒業式の中、

響き渡りました。児島先生のご葬儀と云い、卒業式と云い、生の音楽はこんなにも儀式の質を高め、美しく、厳かにしてくれるのでしょうか。音楽に携わっていて良かった！と思う場面の一つです。遅ればせながら、54期の皆様、ご卒業おめでとうございます！皆様の在学中は、まだまだコロナとの共存でしたが、いま在る自分に何が重要か、と言う問いかけの日々の中、十分、お励みになりましたね。

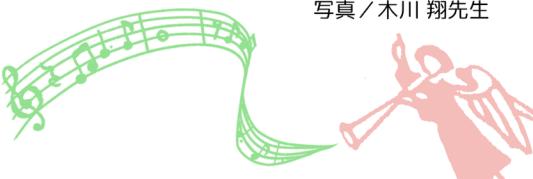
どうぞこの糧と共に、更に、元気にお進みください。迂回しても、数歩後退りしても、進んでいることには間違ひありません。自身の道に後悔せず、ご自身の人生を楽しんでください。  
さあ、行ってらっしゃい！



写真／木川翔先生



在校生との集合写真



4年ぶりのギャラリーからの  
音楽科在校生の天使たちの歌声



担任・木川翔先生との54期生入場



天使たちの歌声の中、卒業生退場

編集後記

追悼・児島百代先生特集を担当させて頂きました。先生から学ばせて頂いたことは私たちの中に生き続けます。児島先生、本当にありがとうございました。（T子）

気づいたら大学生3年目を迎えようとしています。何故こんなに時間が経つのは早いのか…貴重な学生期間を無駄にしないようにしたいです。（ayane.u）

暖かく過ごしやすい季節と同時に花粉が辛い時期も近づいてきました、新学期が始まると同時に落ち着いて欲しいです。（shion.s）

私、前年度会費を払い損ねたようで…自分で作った紙面が見られないとうマヌケな事に…前号はみかねた同期がくれました(^\_^;)皆様、忘れないうちに郵便局へ。（ii.a）

## ♪令和6年度（2024年度）奏友会活動予定♪

### ■『第42回奏友会総会』

日時:5月11日(土) 13:00~  
場所:北鎌倉女子学園ホール(予定)  
※総会後、懇親会・校内見学ツアー有り。

### ■『奏友会新聞』年に3回の発行 ■『おたまじやくしとかえるの会』

日時:7月27日(土) 午後・夜の時間帯  
場所:鎌倉学習センター・ホール

### ■『チェコからの音楽の花束』(予定) 日時:11月中 場所:未定

※8年前の企画を再び…3年連続、コロナ禍等で流れた企画です。…と、今年度もはりきりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

先ずは上記の『総会』。総会への出欠届、そして近況等を**同封のハガキ**にてお知らせください。会費納入・未納入にかかるわらず、出欠の何れかに○印を付け、早々にポストにご投函ください。お願ひいたします。

**投函締切は5/2(木)**そして次に、今年度会費¥2,000のお振込みのお願い。奏友会活動は皆様からの会費で行っております。会費は命の源です。ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

また、出欠ハガキと振込用紙には必ず、**ご氏名・卒業期(宛名のシールに記載有り)・ご住所**等の必要事項の記入漏れが無きよう、願います。お手を煩わし申し訳ございませんが、せつにせつに願い上げます。

最後になりましたが、会員皆々様のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。お元気で！

北鎌倉奏友会

## 北鎌便り／総合探求授業の集大成



きた かまね  
**北 鎌 音**

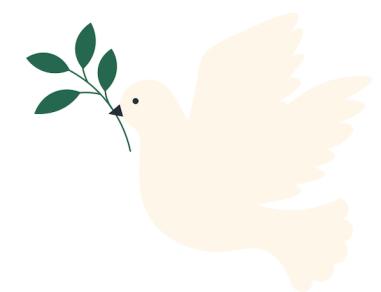
本日2/22(木)高校2年総合探求の【進路研究「社会と繋がる音楽の仕事」】の集大成の発表を拝見して参りました。地元鎌倉の名店「豊島屋」とコラボレーション企画のコンサートです。洋菓子舗「置石」2Fで、入れ替え制の3回公演、ケーキ付き。3回とも出演者は異なり、2藤生徒総動員。.

理事長先生に、普通科の講師の先生、豊島屋の社長さん、保護者・親類縁者の方々が20名程のお越し。喫茶テーブル間近での真摯な演奏に耳と目は喜び、この日の為の特別ケーキに舌は楽しみ、外の雨も寒さを忘れる程の有意義なひと時となりました。

素敵な授業ですね～企画したら実現するなんて！？私達の頃には全くあり得ないことで、羨ましい限りです。お客様をいかにして、喜ばせられるか、感じて心を動かせて(即ち、感動)いただけるか、自身の腕を磨きながら追い求めて欲しいです。来年度も、音楽科(家)冥利に尽きるこの企画を希望しつつ、帰途につきました。



2回目のコンサートから♪



## ごきげんよう！音研です

音楽科主任 浦畑 裕一

音楽への深い愛と希望を紡ぐ 児島百代先生へ

音楽の精霊、児島百代先生がご逝去されました。先生の功績はただ音楽を教えるだけではなく、生徒たちの心に音楽の魔法を灯し、音楽を目指す者、特に声楽家としての道を歩む者たちを育て上げたことにあります。

児島先生は北鎌倉女子学園音楽科を設立されました。設立の際には大変なご苦労があったとおうかがいしました。先生の指導で私たちは音楽の可能性を知りました。声楽を専門とされていた先生はただ歌うだけではなく、声を通して感情や思いを表現する素晴らしさに触れ、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、生徒が輝く場を多くつくれました。生徒たちは音楽を目指すものとしての素質を發揮するようになりました。そして同時に音楽科は、先生の情熱的な指導のもとで、育成される生徒たちの成長とともに花開きました。

先生が指導されたコーラス部では、音楽への深い信念と教育者としての矜持を感じさせました。そのご指導は音と音、人と人の調和を大切にし、情熱のあるものでした。生徒たちは先生のもとで音楽への探究心が芽生え、より良い演奏を目指し練習に励みました。そしてその演奏は深く心に残るものでした。また、コンクールなどでは多くの実績を挙げられました。

中学の音楽コースの設立。これは先生の音楽へのさらなる情熱と生徒たちへの深い愛情が結実した瞬間だったと思われます。6年一貫教育で音楽を目指す生徒を育成しようとする決意を感じさせるものだったと思われます。学校教育においても音楽の早期教育の必要性をいち早く感じていらっしゃいました。そのことにより多くの優秀な生徒を育て上げられ、中学高校を通じ声楽を専攻する生徒たちの中からも将来が期待される演奏家が多く輩出されました。先生の手腕は単なる教育者を越え、芸術家を育て上げる存在でした。

児島先生はただの教育者ではありませんでした。幅広い世代のご指導を戴冠された後も行われました。そのご指導は私たちに音楽の奥深さを教え、芸術の美しさを伝え、未来への希望を植え付けてくれた存在です。先生の指導の魔法は、先生が音楽に込めた愛と情熱の証であり、私たちは永遠に心に留めるでしょう。

児島先生のご冥福を心よりお祈りいたします。

どこまでも美しい旋律とともにそして、愛犬であったベルとロッキーとともに安らかにお休みください。

(学園誌同時掲載文)

## 『回想の[想]は想像力の[想]』 第29回

4期 鹿子 三栄

### [カラオケ教室 その3]

私の96歳の父は特別養護老人ホームにお世話になっている。週3回 30分の面会に顔を見せに母か私が行くが、この頃は会話もあまりできない。同居の童謡・唱歌好きの90歳の母には楽しい余生をと思い、スマホに好きな曲を入れたり鎌倉生涯学習センター、鎌倉芸術館その他近場のホールやコンサート、催し物へと出かけることが多い。

歩かせないと足腰が弱るからと思い、連れ出していたのだが、まさかカラオケとは青天の霹靂である。昨年7月に無料体験をしてから半年以上が過ぎた。月曜日月2回の先生とのレッスン後、500円で自主的に教室に残り練習ができる。

10:00から11:30まで課題曲の練習、昼食後15:00まで自分の歌いたい曲をデンモクに入力していく。自主練はこれだけではなく、レッスンのない月曜日はカラオケボックスを10:00-19:00フリータイム・ソフトドリンクバー付で貸切り歌っている。シルバーは1人1,000円前後、会員登録しアプリの割引を使用するともっと安くなる。先ほど「デンモクに入力」と書いたが「電子目次本」の略称である。このデンモク入力が私は遅く、70代・80代のジジババに「遅い！」と言われる。ノートにびっしり曲目と自分の歌うキーがメモしてあるジジババに負けているのが、私もババアだけどなんかちょっと悔しい。カラオケに行きたいと言っていた母はカラオケ教室で毎月変わる課題曲を1人で歌えないと言い、今はカラオケ教室には行っていないが「今日はなに歌ったの、みんな来ていた？発表会はいつ？」とうるさい。

「お母さん私はもうカラオケはやめたい。」と言いたいが楽しそうに問い合わせてくる母の顔をみると言えず、昔ピアノのレッスンに行きたくないと訴えた事を思い出す。カラオケの発表会は、鎌倉市の教養センターで行われているサークルなどが参加して9月に生涯学習センターで開催される。

カラオケ教室はステージと客席1列目の間にモニターが置かれ、下手で先生がカラオケセットを操作している。皆さん歌に合わせた衣装や小道具をそろえて楽しんでいる。

自分の80代はどうなっているのだろう。しっかりいろいろな高齢の方々を観察してそれを参考に楽しく素敵なお婆さまを目指したい。

